



◎ (心も体も) つよい子 ◎ (自然と友達に) やさしい子 ◎ (真剣に) まなぶ子

農業科がスタートしました ～ 体験活動を通して多くの学びを ～

今年度も農業科がスタートしました。農業科は喜多方市で力を入れて取り組んでいる教育活動の一つです。ねらいは次の3つです。

- ① 豊かな心の育成 (農業という体験活動を通して、豊かな心を育成する)
- ② 社会性の育成 (農作物栽培を通して、責任感や協力する心、コミュニケーション力を育成する)
- ③ 主体性の育成 (目標を立て計画的に取り組むことを通して、主体的に取り組む態度を育成する)

現在までに行った活動は次の通りです。農業科を通して多くのことが学べればと思います。

種もみまき〔5・6年生〕 4月15日(金)

農業科支援員の只浦義弘さんと手代木昌宏さんから、種もみについての説明や作業手順を聞き、種もみをまきました。育苗箱に土を入れたり水をあげたりする作業も自分達で行いました。作業後、育苗箱は職員玄関前の育苗ハウスに運びました。



ジャガイモの種芋植えとマルチかけ〔4年生〕 5月6日(金)

農業科支援員の細田俊夫さんの指導の下、4年生がジャガイモの種芋植えと1～3年用の畝のマルチかけを行いました。当日はボランティアで風間美代子さんと佐藤千代子さんが、畝づくりのお手伝いをしてくださいました。暑い中、鍬での畝づくりは大変な作業だったと思います。ありがとうございました。



田おこし〔5・6年生〕 5月9日(月)

学校田の隣の田で、田おこしの体験を行いました。農業科支援員の只浦さんと手代木さんにご指導いただきました。肥料を均等にまき、鍬を使って耕しました。希望者にはトラクターの乗車体験も行いました。



防犯教室で不審者への対処法を学びました ～ 自分の命は自分で守る ～

5月6日（金）防犯教室を行いました。密を避けるため、1～3年生と4～6年生の部に分けて、体育館と各教室で行いました。新型コロナ対応のため、例年行っている見守り隊との対面式は実施しませんでした。

体育館では、喜多方警察署員の方と喜多方警察署スクールサポーターの方に、「いかのおすし」と、声をかけられた場合の対処の仕方を教わりました。どの学年の子も「いかのおすし」をしっかりと覚えていたので感心しました。対処の仕方については、不審者に声をかけられたときどう行動したらよいかを、代表児童が実際に体験しました。各教室では、文科省のDVDを見て、声をかけられたり、つきまとわれたりしたときの対処法を学びました。

喜多方市は観光地なので、会津地方の中でも人の出入りが多い地区です。不審者に声をかけられることがあるかもしれません。いざというとき、今回学んだことを生かし、自分の身を守れればと思います。

※ もしお子さんが不審者に声をかけられた場合は、すぐ警察にご連絡ください。通報が早ければ早いほど、犯人逮捕につながります。

※ 警察への通報後、学校にもご連絡ください。子ども達に指導したり、ご家庭にメールで注意を呼び掛けたりします。



もうすぐ運動会です ～ 5月28日に向けて練習に励んでいます ～

5月28日（土）は運動会です。各学年、運動会に向け準備や練習を進めています。先週は開閉会式や鼓笛の全体練習も行いました。

今年度も新型コロナ対応のため、内容を精選し、午前中のみの実施となります。

子ども達の頑張る姿を多くの方に見ていただきたいのですが、密を避けるため参観は各家庭2名までとなっています。どうぞご理解とご協力をお願いします。



春の豊川小学校奉仕作業 ～ 朝早くからありがとうございました ～

5月15日（日）奉仕作業を行いました。今回は除草作業とプール清掃を行いました。たくさんの草刈り機と軽トラック、消防ホースでのプールへの放水等により、効率的に作業を進めることができました。豊川小PTAの段取りのよさに感心しました。保護者の皆様のお力により、きれいな校庭で運動会が実施できます。また、予定通り水泳学習を行うことができそうです。

早朝にもかかわらず、たくさんの保護者の皆様にご協力いただきました。本当にありがとうございました。

